

2026年2月社長会見



2026年2月18日

1. 営業・輸送概況
2. 大阪ステーションシティの価値向上に向けた大規模リニューアルについて
～「ルクア サウス」開業～
3. 京都鉄道博物館10周年

詳細

まずははじめに、2月14日に川西池田駅構内の踏切におきまして、踏切が閉まらない状態で列車が通過したという重大な事象がございました。こういった事象を発生させまして、皆様には大変ご不安、ご心配をおかけいたしましたこと、心より深くお詫び申し上げます。

当該踏切につきましては、2月14日から15日にかけて夜間に不具合のあった設備の取り替え等を行いまして、現在は正常に動作をいたしております。

今回の事象を大変重く受け止めまして、今後対策を着実に進めさせていただいて、引き続き安全性の向上に努めてまいりたいと考えております。

1. 営業・輸送概況

【運輸取扱収入（速報値）】

収入につきましては、1月は前年比で103.4%、2月は14日までで103.7%です。

運輸取扱収入（速報値）

	前年同日比			
	収入計	近距離券	中長距離券	定期券
1月	103.4%	103.1%	103.7%	102.8%
2月 (2/1~14)	103.7%	104.3%	103.9%	101.7%

※実績は直営の速報値。駅などの取扱高(消費税を含む)を示すものであり、旅行会社での発売分などを除きます。

【新幹線・在来線特急・近畿圏のご利用状況（速報値）】

次に、ご利用状況ですが、山陽新幹線は、1月が前年比で106%、2月が14日までで105%、近畿圏は、1月が101%、2月が14日までで101%となっております。

新幹線・在来線特急・近畿圏のご利用状況（速報値）

	前年同日比					
	山陽新幹線	北陸新幹線	在来線特急	近畿圏		自動改札通過人員
				近距離券発売枚数	自動改札通過人員	
1月	106%	107%	94%	101%	101%	101%
2月 (2/1~14)	105%	106%	101%	101%	101%	101%

※実績は速報値。近畿圏は近距離券発売実績と自動改札通過人員の前年同日比を併記しています。

この間、大雪などの影響により、北陸や山陰方面への在来線特急を中心に運休をいたしまして、お客様には大変ご不便をお掛けいたしました。新幹線につきましては、年末年始から引き続き、多くのお客様にご利用いただいております。

引き続き皆様に安心して、ご利用いただけるよう、安全安定輸送に努めてまいりたいと考えております。

2. 大阪ステーションシティの価値向上に向けた 大規模リニューアルについて～「ルクア サウス」開業～

続きまして、大阪ステーションシティの価値向上に向けました大規模リニューアル～「ルクア サウス」開業～についてご説明いたします。

大阪ステーションシティ大規模リニューアル サウスゲートビルディング



JR西日本グループ
もっとつながる。未来が動き出す。

サウスゲートビルディング

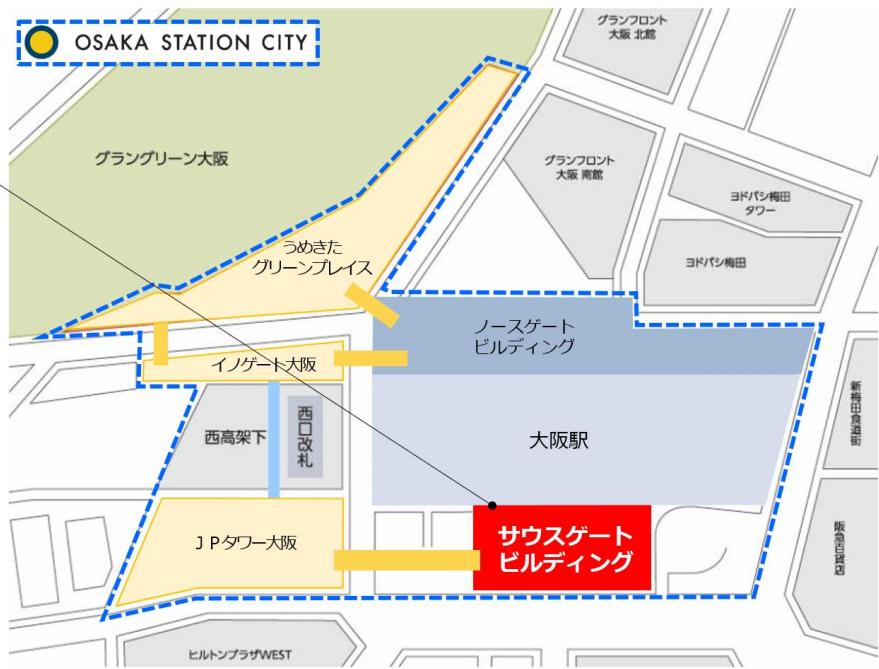


- ビル全体概要
■地下4階～地上27階
■敷地面積 約10,075m²
■延床面積 約171,000m²

2011年の開業以来初となる大規模リニューアル
グランドオープンは2029年頃



サウスゲートビルディング イメージ画像



JR 西日本グループでは、大阪梅田地区の開発やエリアマネジメントなどのまちづくりを通して、「人々が訪れたくなる、いきいきとした拠点づくり」を推進いたしております。その中核となりますのが「大阪ステーションシティ」でございます。

昨年度は、「イノゲート大阪」、「JP タワー大阪」、そして「うめきたグリーンプレイス」を開業し、大阪ステーションシティの西側エリアを拡充してまいりました。そして現在、南側エリアの魅力を高めるべく、「サウスゲートビルディング」の大規模リニューアルを進めております。

今回の大規模リニューアルは、サウスゲートビルディングが開業いたしました 2011 年以降、初めてとなります。2029 年頃のグランドオープンに向けて、「大丸梅田店（だいまるうめだみせ）」のリニューアルと合わせ、「ルクア サウス」を段階的にリニューアルしオープンしてまいります。

新館「ルクア サウス」始動

LUCUA SOUTH

「ルクア サウス」全体概要

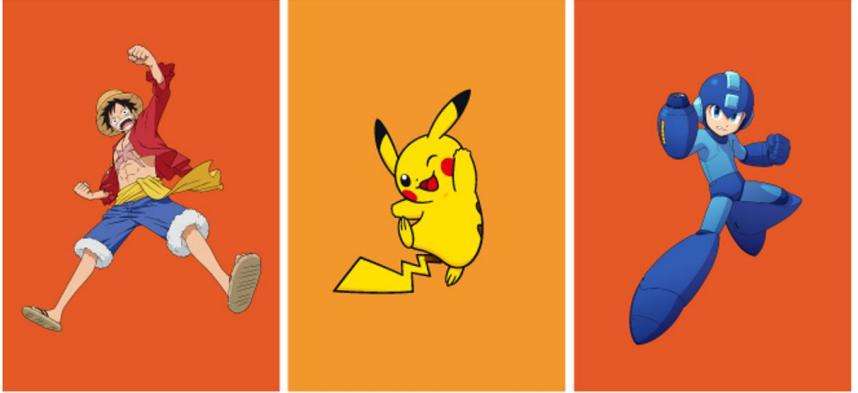
- 業種：物販、飲食
- 階数：10階～16階
- 店舗面積：約20,000m²
- 延床面積：約35,000m²

LUCUA DINING SOUTH

[14F～16F]
デイリーから特別な日まで、幅広いニーズ・利用シーンに応え、ファミリー層を中心に、幅広い層が利用しやすい飲食店ゾーンを展開

■2026年4月5日 第1期開業

ラクア———LUCUA



LUCUA SOUTH 2026. 4.5 SUN. OPEN 第1期

©尾田栄一郎／集英社・フジテレビ・東洋アニメーション ©2026 Pokémon. ©1995-2026 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。 ©CAPCOM

その中でも、新たな顔となります「ルクア サウス」は、2026 年 4 月 5 日に第 1 期の開業を予定しております。第 1 期では「ポケモンセンターオーサカ」や「ONE PIECE 麦わらストア」など現在の「大丸梅田店」で人気の高い店舗に加えまして、16 階の飲食フロア「イチロクグルメ」で高い評価をいただいている店舗が引き続きお楽しみいただけます。

新館「ルクア サウス」始動

■2026年秋 第2期開業

JR
JR西日本グループ
WEST
もっとつながる。未来が動き出す。

LUCUA

キャラクターズワールド

[10F~13F]

国内外で高い人気・知名度を誇るコンテンツが一堂に会する国内最大級のキャラクターゾーンを展開

フロア	店名	開業時期	備考
10F	新店オープン予定	2026年内	※以降、段階的な改装あり
11F	新店オープン予定	2026年秋(第2期)	※以降、段階的な改装あり
12F	CAPCOM STORE & CAFE UMEDA トミカ・プラレールショップ ニンテンドーオオサカ ポケモンセンター・オオサカ ONE PIECE 妻わらストア	2026年4月5日(第1期)	既存店舗の継続営業
13F	新店オープン予定	2026年秋(第2期)	※以降、段階的な改装あり



©2026 SANRIO E25011402



NARUMIYA
HAPPY PARK



SQUARE ENIX
Official Goods Shop

※店名未定



EVERYTHING MINECRAFT
エブリシング マインクラフト

2026年秋 第2期「LUCUA キャラクターズワールド」に 29店舗の新店が出店

続く 2026 年秋の第2期では、29 店舗の新たなキャラクターショップが出店し、「ルクア キャラクターズワールド」が本格的に始動いたします。2027 年にはさらに新店舗が出店し、総勢 40 店舗以上の店舗数・フロア面積ともに国内最大級のキャラクターゾーンを展開いたします。国内外で高い人気や知名度を誇るコンテンツが一堂に会し、様々な方の心をくすぐる、体験空間をご提供いたしたいと考えております。

その新店舗の一つとして、ハローキティをはじめとするキャラクターで広く知られる「サンリオ」や、ドラゴンクエストシリーズを展開されている「スクウェア・エニックス・オフィシャルグッズショップ」の出店を予定しております。

キャラクターは世代や国籍を超えて多くの方に親しまれ、人々の好奇心を動かす力を持っております。JR 西日本グループではこれまで、旅や移動の価値を高める「きっかけ」として、さまざまなキャラクターとのコラボレーションを進めてまいりました。

たとえば、「ハローキティ新幹線」や「ONE PIECE 新幹線」では、キャラクターの世界観を通じて新幹線の旅の魅力を高めるとともに、沿線地域の皆さまとの関係性を深めてまいりました。「ハローキティ新幹線」は、本年 5 月に運行の終了を予定いたしておりますが、これまで多くのお客様にご愛顧を頂戴したことへの感謝の気持ちをお伝えするため、運行の終了までさまざまなイベントなどの取り組みを実施してまいります。

「ルクア サウス」におけるキャラクターゾーンの展開は、こうした取り組みと軌を一にするものでございます。思わず足を止め、立ち寄りたくなる体験を提供し、大阪ステーションシティ全体の魅力やお買い回りの楽しさを高めてまいりたいと考えております。

大阪ステーションシティ全体の回遊性向上



JR
JR西日本グループ
もっとつながる。未来が動き出す。

うめきた2期
全体まちびらき
(2027年度)

西高架下開発
(2027年)

なにわ筋線
(2031年)

至 関西国際空港



サウスゲートビルディング
大規模リニューアル予定
(グランドオープン2029年頃)

主なスケジュール

■2026年4月5日

「ルクアサウス」第1期開業

■2026年秋

「ルクアサウス」第2期開業

キャラクターワールド本格始動

■2027年

「ルクアサウス」全面開業

国内最大級のキャラクターゾーンへ

■2029年頃

「大丸梅田店」を含む

「サウスゲートビルディング」

リニューアルエリア全体がグランド

オープン

更なる賑わいを創出し、「人、まち、社会のつながりの進化」を実現

「ルクア サウス」の第1期の開業を皮切りに、2029年頃のグランドオープンに向け、サウスゲートビルディングのリニューアルを段階的に進めることで、さらなる賑わいを創出し、「人、まち、社会のつながりの進化」を実現してまいりたいと思います。

3. 京都鉄道博物館 10周年について

最後に、「京都鉄道博物館 10周年」についてご説明いたします。

京都鉄道博物館 開業10周年



京都鉄道博物館

■開館日

2016年4月29日

■基本コンセプト

「地域と歩む鉄道文化拠点」

今年の4月で開館10周年

約750万人のご来館

10周年を迎える

2026年度のテーマ

- ・皆様への感謝
- ・鉄道文化のさらなる振興
- ・地域活性化への貢献



京都鉄道博物館は、2016年4月に開館し、本年4月で10周年を迎えます。開館以来、来館者と地域の皆様に親しまれる「地域と歩む鉄道文化拠点」として、鉄道の歴史や技術、文化を発信し、この10年間で約750万のお客様にご来館いただきました。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。

この10周年を節目として、これまで博物館を支えてくださった皆様への感謝の気持ちをお伝えするとともに、鉄道文化のさらなる振興と地域の活性化への貢献を目指し、さまざまな記念事業を展開してまいります。

新たな企画や展示手法

幅広い世代の皆様にお楽しみいただける体験型の展示を多数ご用意

■ 「VR館」の開設（2026年12月下旬開設予定）・・・株式会社STYLYと共に



■ 博物館スタッフによる10周年特別解説ツアーなど

今回、記念事業の目玉として「VR館」を新設いたします。VR分野で高い技術をお持ちの「株式会社STYLY」様と共に、鉄道を通して過去・現在・ミライをVRで体感できる施設を開館予定です。「株式会社STYLY」様は、東京ドームシティにあるVR技術を活用したエンターテインメント施設「Space Travelium TeNQ」(スペーストラベリウムテンキュー)をプロデュースされている会社でございます。12月下旬の開館を目指しておりますので、ぜひご期待いただければと思います。

このほかにも、展示物をより深くお楽しみいただける「博物館スタッフによる特別解説ツアー」や2016年生まれのお子様を対象にした企画など、さまざまな記念事業をご用意いたしております。詳細は別紙をご覧ください。

■10周年記念ロゴ



■館内装飾イメージ



さまざまな10周年記念事業を展開

また、10周年を迎えるにあたって記念ロゴを制作いたしました。この記念ロゴは、「これまで支えてくださった方々への感謝」、そして「これからも京都とともに走り続ける」という思いを込めております。

この10周年記念ロゴを用いた館内装飾や記念商品の発売、キービジュアルも制作しており、ご来館いただく皆様に感謝の気持ちをお伝えできるよう、さまざまな工夫を凝らしてまいります。

JR西日本グループ 大阪・関西万博での取り組みの保存・継承

ご来館いただき皆様に万博の賑わいや感動を再び

■大阪・関西万博に関するJR西日本グループの取り組みを紹介する企画展を3月23日より開催



展示コーナーの新設



桜島駅臨時改札ゲートの
木材を使用したベンチの設置



「べんてんひろば」チョークアートの館内展示

■『世界のミヤクミヤク展』の開催 期間：3月19日～3月31日

こうした10周年の記念事業にあわせまして、JR西日本グループの大阪・関西万博での取り組みを紹介する企画展も開催いたします。

これまでのさまざまな取り組みに関する展示コーナーを館内に新設いたします。例えば、弁天町駅に展示しておりましたエキスポライナーをモチーフとするチョークアートや、桜島駅の臨時改札ゲートの木材を使用したベンチなどを設置する予定でございます。加えて、万博終盤に好評を博しました「世界のミャクミャク展」も期間限定で開催いたします。ご来館いただく皆様に万博の賑わいや感動を再び感じていただける企画にしてまいりたいと思います。

鉄道文化財の保存と活用

JR | 鉄道博物館 もつづつながる。未来が動き出す。

「駅弁」をはじめとする鉄道文化財の保存と活用を着実に推進

※改正博物館法に基づく「登録博物館」として登録（2025年12月2日付）

■蒸気機関車の動態保存の維持



■マイテ49形2号展望客車復元



■旧二条駅舎の改修工事に着手



※京都市指定・登録文化財（建造物）

■「駅弁シンポジウム」開催（2026年3月15日予定）

京都鉄道博物館は「地域と歩む鉄道文化拠点」として、今後も鉄道文化の発信と地域社会のさらなる活性化に貢献できるよう進化を続けていく

当館は2025年12月2日付で改正博物館法に基づく「登録博物館」として登録されました。今後も、蒸気機関車の動態保存や、マイテ49形2号展望客車の復元工事、旧二条駅舎の改修工事など、鉄道文化財の保存と活用を着実に推進してまいります。

また、今年度より力を入れております「駅弁」について、3月15日にシンポジウムを開催予定です。これらの取り組みを通じまして、幅広い世代の皆様にお楽しみいただける体験型の展示を数多く揃え、博物館の魅力をさらに充実させてまいります。

京都鉄道博物館は、これからも「地域と歩む鉄道文化拠点」として、今後も鉄道文化の発信と地域社会のさらなる活性化に貢献できますよう、進化を続けてまいります。私からは以上でございます。